

<全体分析>

試験時間 120 分

解答形式

記述式中心。読解総合の一部は客観式。

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・変化なし・やや増加・増加)

難易 (易化・やや易化・変化なし・やや難化・難化)

出題の特徴や昨年との変更点

- ・リスニング試験が廃止された 2025 年度は、I・II 読解問題 (700~800 words 程度)、III 自由英作文問題という大問 3 題となったが、2026 年度も同じ大問構成であった。大問 I・II については、2 題合わせての総語数は 2025 年度とほぼ同じであるものの、2025 年度に比べて日本語での記述量が減少し、客観式問題がやや増加している。
- ・読解問題は、2024・2025 年度と 2 年続けて大問 I が日本語記述 (和訳と説明問題) のみ、大問 II が客観式問題 (空欄補充と語句整序など) のみという形で出題されたが、2026 年度は I・II ともに、記述問題と記号選択の客観式問題が 1 つの大問の中に混在する 2023 年度までの出題形式に戻った。
- ・自由英作文問題は、近年出題形式が安定していない。2022・2023 年度は 2 年続けて画像を描写する問題、2024 年度は英語の疑問文に対して与えられた選択肢から解答を選んで答える、従来出題されたことがない形式の問題、2025 年度は与えられた状況でその当事者に宛ててメッセージを書く問題が出題されたが、2026 年度は 3 年ぶりに画像を描写する問題となった。また、解答の語数が 2021 年度から 2025 年度までの 100~140 words から 70~100 words へと近年になく減少した。

その他トピックス

- ・2025 年度と比べて、和訳 (2 題 → 1 題)、日本語での説明問題 (解答の字数の上限の合計 170 字 → 180 字)、語句整序問題 (3 題 → 1 題)、自由英作文問題 (100~140 words → 70~100 words) と、比較的時間を要する問題形式の大部分において、分量が減少した。
- ・2025 年度に出題された、文法的に下線部と同じ用法の語を選ぶ問題は出題されなかった。

<大問分析>

番号	区分	出題分野・テーマ	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
I	読解総合	「恐竜のごとく野菜を食らう TikTok 発の栄養摂取法『恐竜タイム』」(733 words)	記述問題は内容説明問題 1 題と英文和訳 1 題、客観式問題は空欄補充が合計 6 か所 (接続詞・副詞句・前置詞や副詞)。文章自体は比較的読みやすく、記述問題は標準的だが分量が減少し、客観式問題は易しかった。 1 の Dinosaur Time の複数の利点については、解答の根拠となる箇所は第 1・2・3・5・8 段落にあり、制限字数の中での確に解答をまとめる必要がある。2 の和訳問題では、shove them down my face の意味を文脈から捉え、逐語訳ではない形で表現したい。4 の (う) の end up doing は、II の本文中でも用いられている表現。 《出典》Sarah Boden, "Be the dinosaur. Gobble up leafy greens for fiber and nutrients, nutritionists say", <i>NPR</i> , April 14, 2025	やや易

<大問分析>

II	読解総合	「時間がかかることを許容できないせつかな現代人」(777 words)	記述問題は内容説明問題1題と空欄を英単語で補充する問題1題、客観式問題は下線部の内容を選択する問題1題、空欄補充が合計7か所(そのうち副詞が4か所)、語句整序1題。本文はIより読みにくく、記述問題はやや難。客観式問題は取り組みやすいものが多かった。1は下線部を含む文の1つ後の文の our limits に注目し、その次の文の we can't achieve such a level of control の内容を捉える。2の「私たちが読書を自分から中断したがる理由」については、解答の根拠となる箇所は第1・2・4・5段落にある。3の(え)は unfortunately を選んだ受験生が多かったかもしれない。5は、形容詞形の impatient が第1段落および第5段落で用いられていることが手がり。6は (all the + 比較級) 「なおさら…」、7は (Nor + 助動詞 + SV) 「Sもまた…ない」、8は let alone A 「(否定的な内容の後で) ましてやA など…ない」という表現を完成させる。 《出典》Oliver Burkeman, <i>Four Thousand Weeks: Time Management for Mortals</i> , Penguin Random House UK, 2021	標準
III	英作文	1 「キャンプ用品に囲まれ、椅子で眠る赤ん坊の画像」 2 「ロバが引く荷車で移動する人々の画像」 3 「巨大な歯の模型を修繕するミニチュアの建設作業員たちの画像」	与えられた3つの画像から1つを選び、70～100 words の英語で描写する自由英作文。近年になく解答の語数が少ないため、画像に含まれる複数の特徴的な要素を正確に描写することが解答のポイントとなる。	標準

注：区分は「英文解釈」「読解総合」「英作文」「文法・語法」「聞き取り」「その他」

難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

- ・一橋大学の出題傾向は安定しないのは確かであるが、変化しているのはもっぱら大問の構成であり、出題傾向そのものは大きく変わっていない。超長文1題から長文2題へと戻った2024年度も、リスニング試験がなくなった2025・2026年度も、大問の構成や小問の配置や比率の変化があっても、出題された小問はこれまで出題されたことのある形式ばかりである。読解問題では「語彙や文法の正しい知識に基づいて英文を読み、内容把握に基づいて日本語で的確に解答をまとめる力」が問われることは一貫している。2027年度入試に向けても、表面的な変化に惑わされず、土台となる英語力を高めることに注力してほしい。
- ・読解問題については論説タイプの英文を、はじめは短めのものから順に長いものへと、論旨の展開を追いながら読む練習に取り組もう。また、「読めること」と「解けること」は必ずしもイコールではない。一橋大学の英語の一番の特徴と言ってよい内容説明問題については、添削指導を受けるなどして、字数制限内で過不足なくまとめる日本語の表現力も磨いてほしい。
- ・自由英作文の出題内容は近年流動的で、定期的に形式が変わると考えておいた方がよい。一橋大学の過去問題だけでなく様々な形式の問題に取り組むとよいだろう。